

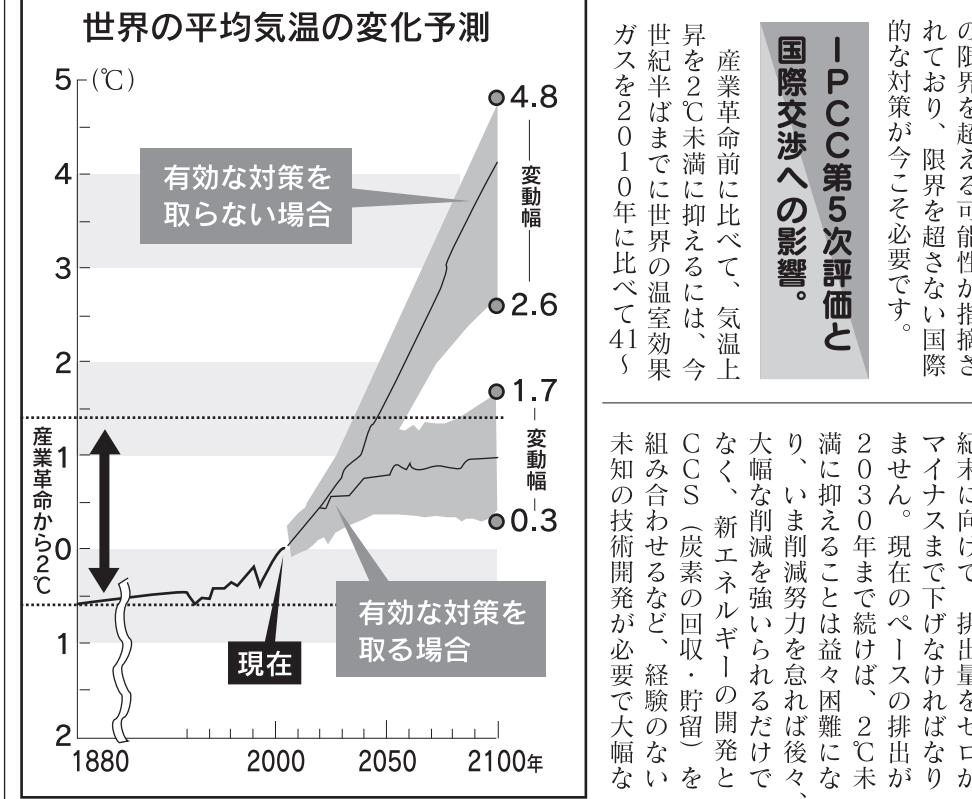
過去100年で地球全体の平均気温は約0.85°C上昇し、このまま対策を取らないと、現在の温室効果ガス430 ppm

100年後には4°C

前後の気温上昇を予測。

温暖化は主に、石炭使用の責任が大きい。

1970～2010年の間に増加した温室効果ガス78%の排出量は、工業生産過程の化石燃料の燃焼による二酸化炭素です。また、他のエネルギー源と比べて、二酸化炭素の排出量が多い石炭の使用量が価格的に安価なため増加しています。これは温暖化防止に逆行するもので、中国やインドなどでは目に見える形で環境汚染が進んでおり、石炭利用の規制も議論の対象となり得ます。我が国の場合も京都議定書の削減目標はかるうじ履行できたものの原発停止後は、排出量が大幅に増えていることが問題になっています。



産業革命前に比べて、気温上昇を2°C未満に抑えるには、今世紀半ばまでに世界の温室効果ガスを2010年に比べて41%まで到達して地球の平均気温は上昇する可能性が高く、致命的な状況になります。

産業革命時に比べて、気温上昇が起きた場合には、「対応」の限界を超える可能性が指摘されており、限界を超えない国際的な対策が今こそ必要です。



K邸外観

鹿児島市薬師のK邸はご夫婦とお嬢様の3人家族で、平成12年7月に入居され。2年半を経過されたお宅でした。和風建築の落ち着きのある住宅で駐車場に連なる大きな玄関が印象的なお宅でした。

広々とした玄関の靴箱の上には、エジプトのパピルス絵画が飾られています。とても知的な空間が広がつており、ご主人と奥様の趣味の良さを感じられます。

4kW弱の太陽光発電でネット・ゼロ・エネルギーが実現しています。

検針伝票が間違つていて、と思うほど省エネです。

お施主様 K邸 (3人家族) [建設地 鹿児島市薬師]

お施主様ご訪問

「松下孝建設」のお施主様にお聞きしました。

お子様がまだ小さいので専業主婦ですという奥様に、住まいの感想をお聞きすると、住まい

「今年で2年になりますが、

冬も夏も快適です。冬になつて

アコムも必要無いくらい快適です。だから電気料金がとても安

いんですよ。こんなに快適でし

れば絶対、間違つていると思

いました。1ヶ月の電気料金が才

一ヶ月電化で5千円程度

しか掛かっていないなかつ

た同僚や先輩からは、

オール電化にすると電

気料が大変だといふ話

をさんざん聞かされて

いましたから、家内と

二人して節電を心がけ

よう」と話しあつて、

いま以上の覚悟しなけれ

ばならないと聞いてい

ましたから、あまりの

違いに検針伝票が間違つ

っていると思つてしま

いました。実際には、

これがこの家の住宅性

能だったのですから、

改めて松下孝建設に依

頼しました。

「ご主人

が、この主

人たたかたと思

いました。

また、「この家の住宅性

能だったのですから、

改めて松下孝建設に依

頼しました。

これがこの家の住宅性

能だったのですから、